

【但馬】

山陰海岸ジオパークの神秘と 特別天然記念物コウノトリの郷を訪ねて



兵庫県北部の山陰海岸ジオパークエリアをまわるコース。1300年の歴史を持つ城崎温泉街の風情を感じながら、近年新たにアーティスト・イン・レジデンスの拠点として注目されている城崎国際アートセンターの活動を視察し、特別天然記念物コウノトリの保護増殖に向けた研究や地域の取組みについて、研究員よりお話を聴きます。

城崎温泉街

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

8:00 (集合)	京都駅八条口 貸切バス乗降場	===== 貸切バス =====
11:00 - 12:00	城崎国際アートセンター 視察	===== 貸切バス =====
12:00 - 12:30	城崎温泉街・足湯体験 徒歩
12:30 - 13:30	昼 食 (※自己負担)	===== 貸切バス =====
13:45 - 14:45	玄武洞 見学	===== 貸切バス =====
15:00 - 16:00	コウノトリの郷公園 見学 (豊岡コウノトリ文化館)	===== 貸切バス =====
19:00 (解散)	京都駅	

〈注意事項〉本コースは、昼食代が自己負担です。(1,500円~2,000円を予定)

城崎温泉：開湯1300年の歴史を持つ兵庫県随一の名湯地。玄武岩の護岸、太鼓橋がかかる小川と柳並木の町並み。文豪志賀直哉、歌人與謝野晶子も愛した温泉街には7軒の外湯が点在し趣の異なる「外湯巡り」が楽しめます。

城崎国際アートセンター：2014年にオープン。城崎温泉街に位置する舞台芸術を中心としたアートの拠点。ホール、スタジオ、レジデンス（宿泊施設）で構成され、国内外のアーティストがまちに暮らすように滞在しています。

兵庫県立コウノトリの郷公園：国の特別天然記念物コウノトリを保護増殖、野生復帰実践する研究機関として1999年に開園。園内公開エリアでは、飼育コウノトリの観察だけでなく、湿地と里山景観をゆっくり散策することができます。また、野外で生息・繁殖しているコウノトリに出会えます。



城崎国際アートセンター



城崎温泉街



特別天然記念物コウノトリ